
独りの男の物語

ボンジョレ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

独りの男の物語

【Nコード】

N8814L

【作者名】

ボンジョレ

【あらすじ】

BIG BOSS コチヲの世界に身を置くものなら知らない者はいない、そんなBIG name。

コレはそんな彼を慕い、彼に従ったある男の話である。

戦地からの誘い（前書き）

取り敢えず書き始めてみました。小説という媒体は初の試みで、どうしていいのかサツパリな状態で始めました。

元々絵を描くのが趣味でその絵を描くため小説を書いてみようって
いうよくわからない衝動で書き始めたので文章は滅茶苦茶だと思います。

兎に角完結するまでは書きますので、生暖かい目で遠目に眺めて下さい。

戦地からの誘い

“最近正規軍を抜け、フリーの傭兵…いや独りの戦争屋になった俺は、今新しい戦場に新しい戦争に参加していた。”

時は1974年世界は争いが減っていき、核抑止による仮初めの…しかし、誰もが望む平和な世の中になり始めていた。そんな中、昔同じ部隊にいた奴から、変わった誘いがあった。

「戦場に出ないか？」

正直驚いた

確かに小さな紛争は世界中で無くはない。しかし、大半は戦場と言うには小規模なゲリラ活動やテロ行為、その鎮圧戦……それらに無意味さを感じた俺は正規軍から抜け、傭兵紛いの仕事をし、色々な所から怨まれても仕方の無い生き方をしていた。少し話が逸れたか…

要は昔の仲間なら今の紛争地域は戦場とは呼ばない。しかし、そんな奴が戦場に出ないかと訊いてきた。耳を疑いつつも話を聞くことにした。

「残念だが聞いたからには仕事を受けてもらおう。受けないなら話す訳にはいかない。」

奴はそう言った。つまりそれだけ大変な…しかし楽しみがある仕事のようだ。

ただ、二つ返事というわけにはいかない。何も聞かない内から仕事を受ける、とは明らかに裏がある。

「更に残念な事に猶予があまりない。」

どうやら考えてさせてもくれないようだ。俺には断る権利位は残されてるようだ。だが正直興味が無いわけがない、有り体に言えば興味深々だ。自称戦争屋としては、戦地に行きたい訳だ。しかも、奴が戦場だと言った、自ずと期待も深まる。

不明瞭な点が余りにも多い。正直不安要素と好奇心のみしか無い仕事だが…人間好奇心には勝てないものだ。

そして俺は、仕事を…戦場に行くことを決意した。

戦地からの誘い（後書き）

先ずは導入部。短いかもしれませぬ。

これはsnakeを一般兵が後ろから“すげえなあ”って言いながらついで行く話です。多分ゲーム中に出て来た箇所を回りつつsnakeの凄さなんかを表現出来たら嬉しいですよ。

続きは来週の今頃にはupするようにします。

また読んで下さったら嬉しいです。

後感想お待ちしてます。

多少なら酷評も受ける次第です。

石は投げないで下さいね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8814/>

独りの男の物語

2010年10月11日13時27分発行